

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期										
52110	子ども家庭支援論 Children and Family Support	谷村 和秀		専門	2	選択	2年後期										
科目的概要																	
子どもやその家庭に対する支援の意義と役割や目的と機能を理解し、保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について学ぶ。そして、子育て家庭に対する支援の体制(社会資源)について学ぶ。それらを踏まえた上で、子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について深める。この科目的学びを活かし、子どもやその家庭が抱えている課題を把握し、その課題に合った支援ができるようになる。これらの内容はディプロマ・ポリシーの①～④、⑥に相当する。																	
学修内容				到達目標													
① 子育て家庭に対する支援の意義・目的を学ぶ ② 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について学ぶ ③ 子育て家庭に対する支援の体制について学ぶ ④ 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について深める。				① 子育て家庭に対する支援の意義・目的が説明できる(D.P. ②③) ② 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本が説明できる(D.P. ②③④) ③ 子育て家庭に対する支援の体制について説明する。(D.P. ②③④) ④ 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について把握できる(D.P. ①～④、⑥)													
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例															
前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。															
	働きかけ力																
	実行力	一度始めたことは最後までやり切ることができる。															
考え方抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。															
	計画力																
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。															
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現できる。															
	傾聴力	人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。															
	柔軟性																
	情況把握力																
	規律性	遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するルールを守ることができる															
	ストレスコントロール力																
テキスト及び参考文献																	
テキスト：青井夕貴・中典子・吉田祐一郎・谷村和秀編『こどもまんなか社会に活かす「こども家庭支援論」』晃洋書房 未定+税																	
他科目との関連、資格との関連																	
他科目との関連：社会福祉、子ども家庭福祉、保育内容総論、保育の心理学、幼児理解、社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ、子育て支援、子ども家庭支援論の心理学 資格との関連：保育士																	
学修上の助言				受講生とのルール													
・日頃から、子ども家庭福祉に関するニュースに目をとめてください ・配布プリントや資料はしっかりノートにまとめておくこと。				・授業に必要なもの以外は、机の上には置かないようにすること ・正しい姿勢で受講すること ・授業中の私語は慎み、積極的に受講すること。 ・欠席6週以上欠席すると、筆記試験を受けることができない													

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	60	① ✓	① 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解する。 ② 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解する。 ③ 子育て家庭に対する支援の体制について理解する。 ④ 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について理解する。
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
	平常評価	0	①	
			② ✓	
			③	
			④	
	レポート	30	① ✓	毎週提示するリアクションペーパーをきちんと提出すること（10点） 授業内で提示する演習課題を提出すること。（20点）
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①	
			②	
			③	
			④	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	① ✓	(主体性) 課題を取り組むにあたって、必要な知識を教科書・文献を使って自己学修をすることができたか。
			② ✓	(実行力) 一度始めたことは最後までやり切ることができたか。
			③ ✓	(課題発見力) 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができたか。
			④ ✓	(創造力) 物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができたか。
				(発信力) 予習や講義での身につけた知識を整理し、的確な文章で表現できる。 (規則性) 教員や学生の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 ・遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するルールを守ることができる
総合評価割合		100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>① 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解している。 ② 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解している ③ 子育て家庭に対する支援の体制について理解している ④ 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について理解している。 ※総合評価90点以上はS(秀)、89~80点はA(優)とする。</p>	<p>① 子育て家庭に対する支援の意義・目的を分かる。 ② 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について分かる。 ③ 子育て家庭に対する支援の体制についてわかる。 ④ 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について分かる。 ※ 総合評価79~70点(良)、69~60点(可)とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	子ども家庭支援の意義と役割① 子ども家庭支援の意義と必要性	講義	子ども家庭支援の意義と必要性について、分かる。	(予習) シラバスの内容を読む (復習) 子ども家庭支援の意義と必要性についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
2	子ども家庭支援の意義と役割② 子ども家庭支援の目的と機能	講義	子ども家庭支援の目的と機能について、分かる。	(復習) 子ども家庭支援の目的と機能について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	保育士による子ども家庭支援の意義と基本① 保育の専門性を活かした子ども家庭支援とその意義	講義	保育の専門性を活かした子ども家庭支援とその意義について、分かる。	(復習) 保育の専門性を活かした子ども家庭支援とその意義について、まとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	保育士による子ども家庭支援の意義と基本② 子どもの育ちの喜びの共有	講義	子どもの育ちの喜びの共有について、分かる。	(復習) 子どもの育ちの喜びの共有について、まとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	保育士による子ども家庭支援の意義と基本③ 保護者及び地域が有する子育てを自ら実践する力の向上に資する支援	講義	保護者及び地域が有する子育てを自ら実践する力の向上に資する支援について、分かる。	(復習) 保護者及び地域が有する子育てを自ら実践する力の向上に資する支援について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	保育士による子ども家庭支援の意義と基本④ 保育士に求められる基本的態度（受容的関わり・自己決定の尊重・秘密保持等）	講義	保育士に求められる基本的態度（受容的関わり・自己決定の尊重・秘密保持等）が分かる	(復習) 保育士に求められる基本的態度（受容的関わり・自己決定の尊重・秘密保持等）について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	保育士による子ども家庭支援の意義と基本⑤ 家庭の状況に応じた支援	講義	家庭の状況に応じた支援が分かる	(復習) 家庭の状況に応じた支援について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
8	保育士による子ども家庭支援の意義と基本⑥ 地域の資源の活用と自治体・関係機関等との連携・協力	講義 演習 (PC活用)	地域の資源の活用と自治体・関係機関等との連携・協力について、分かる	(復習) 地域の資源の活用と自治体・関係機関等との連携・協力について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	子育て家庭に対する支援の体制① 子育て家庭の福祉を図るための社会資源	講義	子育て家庭の福祉を図るために社会資源について、分かる	子育て家庭の福祉を図るために社会資源について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
10	子育て家庭に対する支援の体制② 子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進	講義	子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進について、分かる	子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
11	多様な支援の展開と関係機関との連携① 子ども家庭支援の内容と対象	講義 グループワーク フィードバック	子ども家庭支援の内容と対象について、分かる	子ども家庭支援の内容と対象について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
12	多様な支援の展開と関係機関との連携② 保育所等を利用する子どもの家庭への支援	講義 グループワーク フィードバック	保育所等を利用する子どもの家庭への支援について、分かる	地域の子育て支援への支援について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
13	多様な支援の展開と関係機関との連携③ 地域の子育て支援への支援	講義 グループワーク フィードバック	地域の子育て支援への支援について、分かる	地域の子育て支援への支援について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
14	多様な支援の展開と関係機関との連携④ 要保護家庭等及びその家庭に対する支援	講義 グループワーク フィードバック	要保護家庭等及びその家庭に対する支援について、分かる	要保護家庭等及びその家庭に対する支援について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
15	多様な支援の展開と関係機関との連携⑤ 子ども家庭支援に関する現状と課題	オンデマンド	子ども家庭支援に関する現状と課題について、分かる	子ども家庭支援に関する現状と課題について、まとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力